

静岡いきもの散策マップ

つたの細道コース

0 800m



薦の細道（つたのほそみち）

宇津ノ谷峠を越える道では最も古く、平安時代から豊臣秀吉が旧東海道を開くまでの約700年間にわたり、官道として利用された。よく知られるようになったのは、平安時代前期の文学作品『伊勢物語』が書かれたときから「薦の細道」とよばれるようになったのは江戸時代からである。

明治のトンネル

今の「レンガのトンネル」は、明治37年に作りかえられたもので、現在国の登録文化財に認定されています。

旧東海道（きゅうとうかいどう）

天正8年（1581年）豊臣秀吉が小田原征伐のときに大軍を通すために開拓されたものといわれている。江戸時代に入り正式の東海道として参勤交代の大名などをはじめとして、明治初期まで通行されていた。

木和田川堰堤（きわだがわえんてい）

明治43年の大災害をきっかけに、土砂災害防止のため、明治から大正初期に、ロックヒルダム（巨石積堰堤）工法が用いられ、その形状から兜堰堤（かぶとえんてい）8基が設置され、全国的にも貴重な歴史的砂防施設として、国の有形文化財に指定されている

道の駅



宇津ノ谷 集落



道の駅



宇津の谷入口バス停

道の駅 宇津ノ谷峠

薦の細道入口
(静岡口)

薦の細道入口（静岡口）



薦の細道



宇津ノ谷峠



大正のトンネル

279.3m
P
(3台)



明治のトンネル

150m

100m

150m

静岡市 藤枝市

宇津ノ谷峠

満観峰方面



薦の細道

つたの細道公園

ニワハンミョウ

アサヒナカワトンボ

ミヤマカワトンボ

薦の細道入口 (岡部口)

薦の細道入口（岡部口）



木和田川の堰堤



旧東海道入口

木和田川

坂下バス停

旧東海道入口



つたの細道公園

